2
Musica
所ケメコ
Kemeko Toko
fleur comics

Nibiiro Mujika 2

鈍色ムジカ2

Kemeko Tokoro

所ケメコ

【contents】

Musica
Scuro Grigio
by
Kemeko Tokoro

記憶 I …… 5
第五楽章 …… 7
第六楽章 …… 9
第七楽章 …… 11
番外編 理想の休日 …… 13
バイオリニスト …… 15

記憶
I

隣のクラスの…

ん？

これって――…
佐藤栢真

2-A
おーい佐藤(さとう)！
呼び出しーっ
おー

ぺっ
ん？
君ってB組の――
何？
どしたの？
やっぱり先生に
渡せば
良かったかな
〇。
うん
ちょっと
拾い物してね
？
えっと…
図書室の
ゴミ箱に
落ちてたんだ
……
君の
だよね？
ちょっと
古いけど
どこも
壊れていない
大事なもの
なんじゃないかと
思って

……
別に…
父さんからもらった
ものなんだけど
もう
それ
いらないんだ
佐藤拓真
え…？
でも…
だから
捨てちゃって
いいよ

じゃあね
あ
安藤拓真
しん
ただいま——

好きなものを
買って食べてね
10000
万円
同じ家に
住んでいるのに
父さんや母さんと
食事をするのは
月に数える程度
三者面談の相談が
あったんだけど
仕方ないね

面談も終わったし母さん仕事に戻るからね
うん
バタバタしちゃってごめんね
あまた友樹に絵本借りておいて？
わかった行っていいよ

次 九条(くじょう) 入って
親御さん 来れないんだって？ 忙しいんだなぁ
はい
進路の面談なのに…？
ほらあれ 九条
あいつんちって 両親とも海外出張で いないんだってさ
たまーに 親戚の人が 来る位で 一人でいる事 多いらしいよ
それって 楽でいいじゃん
そうか？

面談に来ないとか
どうでもいいって思われてんじゃねーの？

く…
九条くん
佐藤くん
あのペン…
捨てちゃった？
――…
ううん
捨ててないよ

はい
——これ…
父さんの形見なんだ
弟の前で
いつまでもメソメソ
してられないからさ
だから
父さんの事
忘れようと
してたんだけど…

忘れない方がいいね
拾ってくれてありがとう
うん
放課後はいつもここで勉強してるの？
うん 家に帰っても誰もいないから
「あいつんちって両親とも海外出張でいないんだってさ」

そっか――…
うちも仕事で
母さんあまりいない
から一緒だね

そういえば
九条くんって下の名前
なんていうの？

「克幸」だよ

どういう字？

ペン借りて
いい？

そうなんだ

こう

克幸

へーっ

なんか
カッコいいな！
どんな意味なの？

え？
調べた事
ない

父さんが
つけてくれたって
事しかわからないや

なら
ちょっと
調べてみない？

え？

克幸
かつゆき
へー
『努力して
幸せを勝ち取る』か
なるほど
九条くんのおじさんさ
九条くんが幸せになれます
ようにってこの名前
つけてくれたんだよ
父さん…
うん

九条克幸
じゃあ次は佐藤くんだね
ペンいい？
ちょっと辞書見てみる
拓真
カリ
クスクス
カリ
「嘘がなく閉じたものを打ち開く…」
ウチヒラク…？なんだ？
ぱ！？
下校時刻になりました
校内に残っている生徒は――
えっもうそんな時間？
早いね
――
！！

ねえ
九条くんって
ちょっと
呼びづらいん
だけどさー
なんか呼び方
変えてもいい？
え？
うん
カツユキだから
カツ…は変…！
「ユキ」とかどう？
うん
いいよ
ユキなんて
初めて
言われた
俺は
「拓真」でいいよ
ユキはさ――…

Musica
Scuro Grigio

Musica
Scuro Grigio

皆様
当機はまもなく
成田国際空港に
着陸いたします
座席の
リクライニング・
フットレスト…
…君は
僕を許して
くれるのだろうか
ずっと後悔していた
ずっと謝りたかった

僕を一言も
責めずに

日本へ戻った
友人

――…カツユキ――…

……誰って言われても…
外国人…？
じぃ
じぃ
じぃ
あ…あの…
君こそ一体。
拓真？
お客さんなら中に――…
…カツユキ！
…ノエル？

突然で驚いた
どうしてここが
わかったんだ？
…調べたから
これ
見つけた
まさかこっちで
CDデビューしてる
なんて思わなかった
チラ…
――…前より
腕落ちたんじゃ
ない？

相変わらずはっきりものを言うなぁ
プイッ
――…そんな事ない
なんだか失礼な奴だな
ユキ…彼は？
ぽんっ
ああ同じ楽団にいた友人のノエルバイオリニストだ
イギリス人とのハーフで両親も音楽家のサラブレッドなんだよ
今は映画にも出てるんだっけ？
……
…あ!! どっかで見たと思ったら…!!
日本先行公開! 主演映画
PRのため来日
ノエル・オウエン(20)
バイオリニストとして活躍中

これ…っ!!
うるさいなぁ これっきりって 頼まれたから 出ただけ
うる…っ
――…で この人誰なの？
彼は拓真
俺の恋人だよ
ぴり〃
でもカツユキ ずっと片想いしてた 人がいたよね？
その 片想いの相手が 彼なんだ
――っ!?

じろっ
じろっ
（本日二度目の）
…凡人（ぼんじん）
キキッ
そこそこやお前に比べれば凡人かもしれないけど
お前？なれなれしいよ
ってかさっきから口悪すぎだろ
そう？
ノエル
そのCDも彼のお陰なんだ

ユキのCDデビューまで
もっとたくさんの人にユキのチェロを聴いてもらおう！
うん
グッ
動画サイトに投稿
すごいアクセス数!!
おお
うちからCD出さないかって…
しつこい会社が
おお…?!
今じゃ雑誌で特集もされてるんだぞ！
……
イエル
無視
こんなの…カツユキらしくない
パタン
――…
久しぶりに弾くか？
え？
何？
それ

なまった腕で
僕についてこれると
思ってるの？
――…
その為に
持ってきたんだろう？
どうかな？
何が
ジャキッキ
試してみようか

二人で弾くのは
久々のはずなのに…

ふたつの
音が

ひとつになって
溢れ出す――

吸いこまれる

身体ごと
のまれていく

なんて…
気持ちいいんだろう
離れて
ひとつになって
優しく
寄り添う

ハ°……ハ°チ
ハ°チ
ハ°チ
ハ°チ

カッユキ…っ
ま…っ
前はもっと
楽譜に忠実に
弾いてたよね
はっ…
そうかな？
――そう…
今はあの頃より
自由で
楽しそうに弾いている
――……
きゅ…っ
……っ

ノエル
今日はうちに
泊まったら？
え!?
……
いい！
タクマの家に
泊まるから
は!?
うち!?
カツユキの恋人が
どんな生活してるか
調べる
はあ〜!?
てか ひっぱるなよ
伸びちゃうだろ
ぴろ〜ん
やれやれ…
悪いけど
ノエルを頼んでも
いいか？拓真
ス——…
ぴろ〜ん

狭い！
古い！
僕のうちの犬小屋レベル
おおおいっ!!
限りなく失礼だなぁ
ユキの友人だから我慢したけど…
それならホテルにでも泊まれば良かったろ！
だって本当の事だもん
――っ!!
乾燥するからやだ
わ…わがままな奴…
なんていうサラブレッドだよ
だるーん…

使い方わかんないやってよ
やっやってぇ!?
てか勝手に風呂
この部屋寒いんだもん
ぅぅぅぅ
ここはこう！これでひねってお湯!!
ふーん
こっちがシャンプー
安そう
うるさいっ
あ――狭かった
ビショ
ゴロ
ビショ
ええ――
勝手に脱衣所まで来てるし…
ゴロ
ゴロ
ノエル～～～
お前の歩いた後ビチョビチョじゃん!!
――…
無視
ビチャ
ビチャ

ガシッ
!?
ちょっと
何!?
何って風邪
ひいちゃうだろ
別にいいよ
よくない!
お前はユキの
大事な友達
だからな
ユキはもう
そんな風に
思ってない
何言ってんだよ
全く!
ぐぉー…

慣れてる
うち弟いるから
小さい頃
よく乾かしてやった
!!
僕は小さくないっ!
バーカ
例えだよ
!!
――…タクマ
起きてる?
ん――…?
うん…
もにゃ
もにゃ
どした?
――ねぇ
カツユキとは
いつ別れるの?

はあ!? なんだよ
突然
てか別れないし!!
なんで?
なんでって…
むぐ…
ガバッ
ユキは…
ずっと前から
大切な親友なんだ
俺との約束を大事に
想っていてくれて
それを
俺に伝えてくれた
だから俺も今
自分の気持ちを
ユキに伝え返してる
ところなんだよ

ヤカより
お前もたまには素直になった方がいいかもよ？
言葉にしなきゃわかんない事ってあるからさ！な？
ポ…
…余計なお世話デス
くぅぅぅっ年上のアドバイスを
あれ？

ノエル？
ザザ…
ノエル
見つかった？
今見つけた
大丈夫

黙って
いなくなったら
ダメだろ？
拓真が
心配してたぞ
……
カツユキは？

俺もした
…うん
カツユキがイタリアにいた頃
日帰りで楽団の皆と海に行ったっけ
…海に来ると思い出すな
カツユキ…
昔住んでいた所も海が近くてさ
学校通うのにいつも拓真と二人で海岸を歩いてた

……
カツユキと
行った海は
楽しかった
でも――…
カツユキは
違う景色を
見ていたんだな――…
…目のケガ
痛かった？
ん？

……本当は
カツユキに
謝りに来たんだ
あの事故は
僕のせいだから——
チェロのパートは
ギクシャクしていた
ちっ!!
なんなんだよあいつ
音が走りすぎてるんだよ
こっちまで
調子狂う!
……
しかも
ゲイだって?
カツユキの才能を
妬む奴らばかりだったから

カツユキの心の中に誰かがいるのは知っていた――

でも……

僕だって
こんなにカツユキの事
考えているのに
心配しているのに

俺たちが
呼び出しても
来てくれないんだ

少しだけ
カツユキに
意地悪がしたくなった

ちょっと
ケンカになるかも
しれないけど……

……いいよ
僕が出した手紙なら
カツユキも来るだろうし

――だから…

なぁ
頼むよノエル

でもまさか　あんな事になるなんて――

え…

――カツユキが
転落事故――!?

一度だけ…
病室の前まで行った…
でも声は
掛けられなかった
カツユキは楽団を去り
帰国した――…
そして誰にも
何も告げず
!…
――…僕が
あいつらと
組んでいたと
思ったでしょ？

思わなかったよ
え？
だってノエルは俺の友達だろ？
また子供扱いするな！
ぐす…
ぐす
ごめんごめん

——…君のそばに
タクマが寄り添うなら

僕は…
君と奏でる音で
君に寄り添う

僕らは
音楽を通して
繋がりあえる

友人として
音楽家として
こんなに幸せな事は
ない――

なでなで

え？
なんだ？

仕返し！

!!

ここに来て
良かった

クスクス

話せて良かった

こんなに優しく笑う
カツユキに
会えたんだから――

あいつは？

マネージャーさんが
来て連れ去られた

はぁ!?

色々巻き込んで悪かったな
別にかまわないけど　だってあれやきもちだろ？
え？
やきもち？
マジか…
？
おまけ
まだ変なスタンプ来たっ
ノエルの奴ぐっ

第六楽章
なあ
駅前のラーメン屋
今度行こう
新しく
できたとこ？
そうそう
こないだ行ったら
うまかった
いいね

ユキはオケの人とどの辺で飯食うの？
んー カフェが多い
シャレオツだ
ハハ
今度その店も行ってみる？
うん
ん…っ
ネル…
あ…っ
ん…っ …っ
くちゃ
こちゃ

――…
昨日よりも
ほぐれやすい
…きっ昨日は
2週間ぶりだったろ
…あっ
くぷっ
にちゃ
しゅぷっ
しちゃ
心ちっ
うん
ん…っ
だから拓真の
感じてる声だけで
イキそうだった
くぅぅっ
言ってろ…っ

そろそろ…
今日は
自分で…
やってみる
え
ん…
ぐ…っ
――ふ…っ
……っ
くっ…
…入った…
ぬ…ぷ…
…っ

ゆナ…
…っん
ピク…
ユキ…
これ
気持ちいいの？
ぐ…っ
ビク…
――…っ
ハッ
ずっ
ずっ
ぬっ
ぬっ

簡単にイったらだめだぞ？
あっ
あっ
あっ

ビクッ
カリッ
…やっ
ユキ…っ
簡単に
イったら
だめなんだろう？
拓真
ん…っ
…んっ…
ユキ…
ズッ
ズッ
ぐちゃ
ぐ
ぢ

ねぇ
ユキって
セックス
上手いよね？
…っ
そんな事
ない…っ
拓真こそ
…慣れてる
ライ…
え？
いや…いい

昔の彼女の話とか
されると
絶対落ち込むから
言わないでくれ
……
ユキの
やきもち焼き
かわいい奴――…
……
やいてないよ
クス
クス

ごめん
急遽(きゅうきょ)昔の先生と
会う事になって
いいよ
買い物なら
今度でいいし
また
連絡するから
ピッ
CDデビューを
してから
ユキの環境が
変わってきた
音楽
CLASSIC
客演に呼ばれたり
CD録音
ラジオゲスト
雑誌の取材を
受ける事も多くなって
「新鋭チェリスト
九条克幸の
素顔にせまる」か

改めて考えたらユキってすごいよな
この間のノエルとの二重奏だって――…
また聴きたいなぁ
つっ…
ノエルには
は？
イヤだ
断わられそうだけどね…

ユキ…
ノエルとも
仲良かったし
イタリアでは
どんな友達が
いたんだろう？
やっぱり
若者男？
「昔の
彼女の話とか
されると――…」
そういえば
ユキだって…
…
…
って
も――っ
こっちだって
気になるじゃんかっ
もや
もや
もや
もや
くしゅんっ
風邪？
いえ

僕が支えて
いますからね
ゆっくり
腰をおろして
くださいね
はい
いつもありがとう
ございます
佐藤さん
親切で丁寧だから
本当に助かりますよ
気になる事が
あったら
なんでも
遠慮しないで
言ってくださいね
次は
須王さんの
所か
俺が今担当してる
利用者の中だと
一番気難しい人
なんだよな

遅いぞ!!
職務怠慢だ!!
すみません
ペコ
時間どおりだけど…
ここから20分はお説教が続くんだよ
——…でもまあ今日はいい
え?
君のお陰でいつも助かっている事に違いはないからな
ハハハ
は…はぁ…
なんだ?今日は機嫌がいい?
何かいい事でもあったんですか?
ん?

ああ！
孫から手紙が
来た！

じぃじへ
はやくげんき
なってね
ヘルパーさんの
いうことは
きいてね！
ゆみより

字も絵も上手い！
うちの孫は天才かも
しれないぞ!?

孫パワー
すごいなぁ…!!!

そうですね

そういえば
佐藤くんは
恋人はいないのか？

え？
あっ…います

いくつなんだ？

同い年です

そうか！
なら早く結婚しろ！
え？
いいか
男は
家庭を持って
一人前だ
わかるかね!?
は…はぁ
ピンと
来ない顔だな
年頃だし
しっかりしないと
ダメだぞ!?
困ったな
なんだか
話が変な方向に——
命をつなぐのは
大切な事だ
親御さんだって
孫の顔を見たいだろう
男として
生まれたなら
当然の事だ

……
バキ！
ユキと
会う前だったら
同じ事言われても
素直にそうかもって
思ったろうな
でも今は……
……
「当然の事」

そんな事
ないよな？
ユキ――

20.24

九条克幸

はっ

そういえば
これまでユキと
将来の話をしたことない

また海外の楽団に
入りたいって
思ってるのかな？

そしたら
遠距離に
なるんだな…

ユキは将来を
どういう風に
考えているんだろう――

♪
♪

わわ

20.25
!!
はい！
拓真？
今平気？
うんどしたの？なんか声が明るいよ
実は今ノエルが来ててさちょっと電話しようって事になって
うわっ
カツユキ！もういいよ切りなよ!!
うるさいよノエル
知らない
プイー
またノエル……！
こーら!!

全く
困った奴だよな
ごめんな
拓真
ユキは
ノエルに優しい
それは
音楽を共に学んだ
二人の時間が
あったから
イタリアに
いる間の
ユキを
俺は
知らない
……
拓真？
…あのさ
やっぱり
今忙しいから
切ってもいい？

あっそうなのか
すまない
はっ
いや…
こっちこそごめん
じゃあまた
ピロリ
〜〜〜…
今の感じ悪かったよな
あまり無理はしないで
拓真
ユキ…
はぁ〜
ごめん
ユキ…!!
俺ってやつは〜っ

ユキん家
久々だ
おとといユキに食事に誘われた――
この間電話でやっ当たりみたいな態度をとってから直接話してなかったし…
お店までの移動時間もあるし少し早めに来て良かったよね
ピンポーン
ちょっと緊張する――…
はい
俺だけど
え!?
え?

拓真
早くないか？
エプロン!?
おたま!?
ってか
ユキ
その格好は…
えっ？
あ…っ
食事って
ユキの
手料理!?
実は

最近 拓真 疲れてたようだからさ
こないだの電話とか
う…っ
それは
ノエルも心配してね 元気になってもらおうって話になって
二人で料理の本やサイト色々調べて…
料理はあまりしない人
料理は全くしない人
イミがわからない
何…？
逃避って
カツユキの手料理とかいいと思う
素直で単純だから喜ぶよ
ゴキゲンとりって言って

結局 カレーになった！
ユキ…
俺 あんな態度とったのに――…

ユキは
昔から変わらない

控えめなくせに
思い切りはよくて

いつでも相手の事を
大切に思って
行動できるんだ

こんなに
心があたたかい――
もちろん！
ん？
この間は
ごめんな？
ユキ
ほら
電話
もらった時…

利用者の方に
言われた事で
俺
変な感じに
なっちゃって
？
何を
言われたんだ？
恋人がいるなら
さっさと結婚して
親に孫を
見せろってさ
ピク…
…そう

どうして皆
結婚結婚
言うんだろうな
ユキ？
もし俺たちに
子供できたら
なんて名前に
しようか
フフ
…ん？
どうした？
ボーっとして
あ
いや…

何…
言ってるんだ
拓真
だって
そういうの考えるのって
楽しくないか？
それは…
カチャ…
…そうだな
だろ？
お茶のおかわり
淹れてくるよ
あっ
サンキュ
俺はばっちりと考える
ハハ

友幸
フキ
拓真…
うーん
……

第七楽章
ヴーヴー
あ
先生
はい
え？

客演
ソリストですか？

すごいじゃん
ユキ!!

演奏会に
呼んでもらえるなんて

ユキ
かわいがられて
たんだなぁ

おっ
順調順調
「残席わずか」か
発売日にチケット
買っておいて
正解だったな！
××カルテット
S席
ユキが
チケットを
手配するって
言ってくれたけど
――…
いいよ
平日の夜だし
仕事忙しくて
どうなるか
わからないから
そっか――…
仕方ないな

行けると
言っておいて
ユキをがっかり
させたくなかったし
それにやっぱり
自分でチケット買って
ユキの演奏を
楽しみたいじゃん!!
仕事を終わらせて
急いで向かえば
間に合う計算だし
花でも
買って
いこうかな
浮かれ
すぎかな?
とん…
でも
本当に良かった

辛い時期もあったから…
ユキのチェロを
たくさんの人が聴いて
好きになってくれて
嬉しいよ

克幸くん
昔より上達したのは
もちろん
音に深みが出たね
ありがとう
ございます
先生
怪我もあったし
色々な事を経験
したんだろうね
……
あと
艶が出た
良い出会いが
あったかな？
……っ
そう…ですね

ぽん…っ
小さくて
かわいかったあの子が
そんな表情を見せる
ようになったのか
大人に
なったね
ぽん、
ぽん、
先生…っ
君は今より
もっと素晴らしい
チェリストになるよ
明日の演奏も
とても楽しみに
しているからね
はい――
翌日

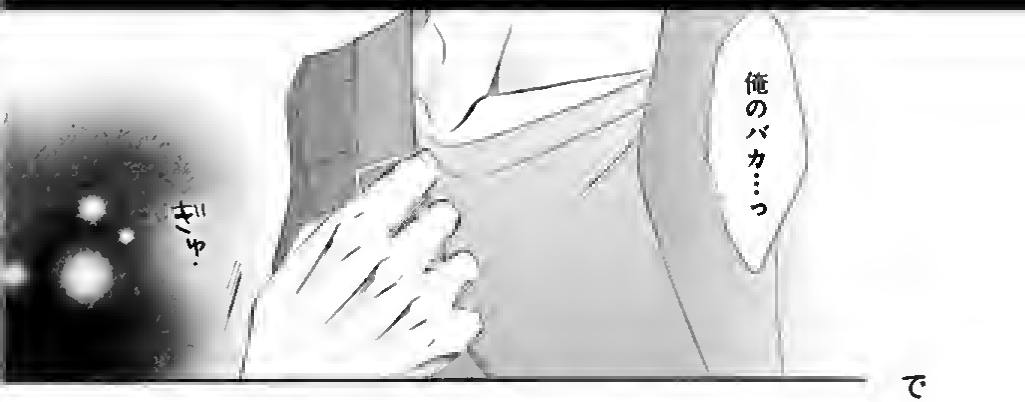
まったく
あの家のじいさんめっ
プリ
人を
呼ばわりして…っ!!
ひどいですねぇ
まさかの
長話…!!!
プンスカ
って
18時
回ってる…!!
6:10
開演時間が
迫って…っ
そういえば
佐藤くん
あっ
はい
例の恋人には
結婚の約束は
したのか?
…いや…
そういうのは…
何!?
それは
いけないぞ!!

いい加減な気持ちが一番良くない
…っそんなんじゃないです
じゃあどうして結婚を決められないんだ
……!!
それは…
いいかい？その彼女との未来が見えないってのは
過去も今も含めて相手を信じきれていないという事だ
そんな相手とはさっさと別れて――
…別れません!!

――…
俺にとって
大切な人
なんです
確かに…
俺の知らない事が
あるかもしれない
でも…
俺には
ずっと一緒にいる
未来は見えています
たとえ
何があっても
目の前にいる
ユキを受け止める!!――
それに
どんな過去が
あったとしても
俺の
あいつへの気持ちは
変わらないから

すっ
すみませんっ
俺 生意気な
事…っ
っっ
つい熱くなって…
いや
こちらこそ
すまなかった
はっ
真剣なんだな
そこまで
言われる人は
幸せだ
幸せなのは…
俺の方だよ

ユキは…気付いてたんだ――

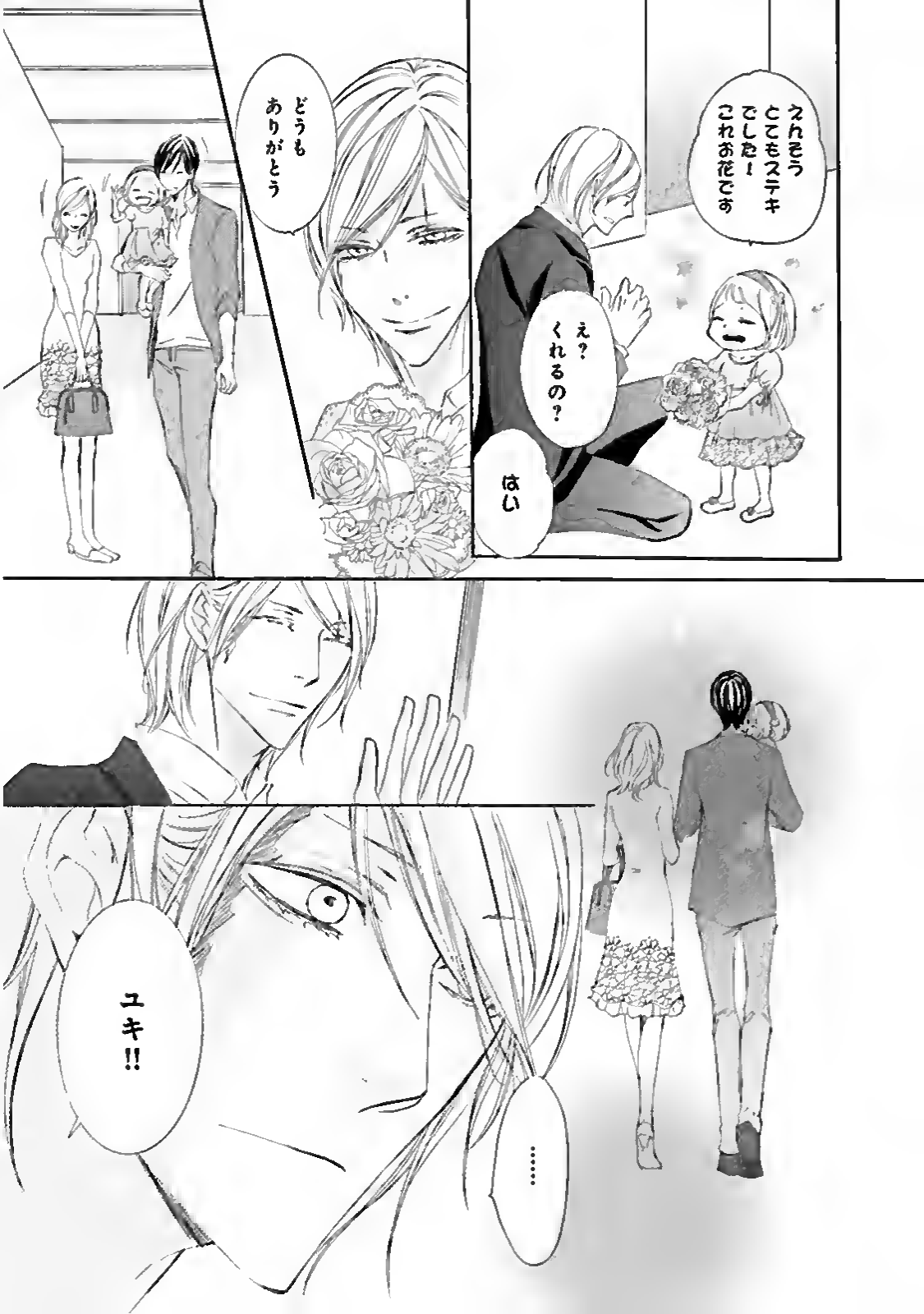


でも

そういう
絵に描いたような
未来には
ならなくたって

不幸って
わけじゃない

ブーー
失礼します
お兄ちゃん


これそう
とてもステキ
でしたね！
これお花です
え？
くれるの？
はい
どうも
ありがとう
……
ユキ!!

え…？
拓真…
なんで…
今日はユキにとって記念の日だろ
俺はユキの最初で一番のファンなんだぞ？
そんな大事な日に来ないわけないじゃん!!

……
……
ありがとう
拓真
帰ってきてから
ユキの様子が
変な気が…
拓真……

ん？
どした？
やっぱり…
拓真は
結婚して
幸せになった方が
いいかもしれない
はあ？
何冗談
言ってる
んだよ
ユキ？
…
ずっと
考えていた事
なんだ

俺は拓真に
また会えて幸せで…
でもそれは拓真の
幸せにはならないん
じゃないかって
？
拓真の
本当の幸せを
考えるなら…
――…
本当のって何？
――…
俺と会わなければ
拓真は普通に
結婚していたはずだろ？
付き合ってる人は
いなかったし

前は
いたんだろ？
この先は？
!!
それなら
ユキだって
どんな奴と
付き合ってたんだよ
留学時代は？
楽団では？
最初に男と
した時は
どうだった？
拓真…っ
…
――男を好きになるの
俺はユキが
最初で最後だけど
ユキは
違うんだろ…？

確かに関係を持った相手は…いる
――…
ズキ…
でも
！
好きだったのはずっと拓真だけだ
それは…知ってるだろ…？

…なら
もう
別れるとか
結婚しろとか
言うなよ！
…ごめん
はぐっ…
男同士で結婚とか
できたらいいのに
そうしたら俺
皆にユキの事
自慢して歩くのにさ
拓真…
もっと
自信持ってよ

俺にとってユキは
代わりのいない
大切な存在
なんだから――
コテ…
うん――…
――!…

ねぇ
本当に
伝わってる？
その証拠
欲しい？
ちょっ…
ユキ…
…っ
…あ…
待って…
急すぎ…っ
ん…っ
ちゅ…
くちゅ

カリッ
…ん…っ！
じゃ
あ…っ
や…っ
ユキ…っ
じゅ
じゅっ！
んん…っ

コクン…
じゃ…
…っっ
じゃ
そ…そんな
吸いとるみたい
な…っん…っ
拓真のものなら
全部欲しい
そんな風に
思ったのは
拓真…
君にだけだ
ユキ…
俺にだけ…

拓真…っ
ユキ…
この髪も
この身体も
全部
……っ

ユキ…
…っ
もっと…奥まで…
入れて
…っ

拓真…っ
ん…
…っ
全部
ん…
ふ…
ユキ…っ
俺だけで
いいのに
はっ…
こんなユキを見るの
俺だけだったら
良かったのに

こんな拓真…
他の誰にも
見せたくない
ユキ――…
今…
俺もそう思ったんだ

拓真…
これからは
ずっと
俺たちは
俺たちだけの
ものだよな
あ…っ
あ

あっ…
ん…っ
んっ
すごい
拓真の
入ってるところ
よく見えるよ
あ
ば…ばか…
言うなよ
…んんっ
もう
…っ

全部
見せて…
拓真
ユキ…っ
切なげに
呼ぶ声で
深く
絡みあう身体で
すべてで
俺を愛してると
伝えて

休憩〜っ
ノエルと客演なんて久々だな
そうだね
この間拓真と仲直りできたよ
そう良かったじゃん
うんノエルのおかげだ
応援する気はないけどカツユキがタクマを大好きだから仕方ないでしょ
今日タクマは？
弟が遊びに来るからって会いに行ったよ
うれしそうだった
本当は拓真のお気に入りなんだよな
ふーん…
——…ねぇこの間帰国した時楽団の幹部と話したんだけど
うん？

カツユキの
退団届け
受理されてない
みたいだよ？
――…え？
久しぶりだな
友樹！
元気そうじゃん
皆も元気？
うん
皆
変わんない

兄さんも
元気そうだね
急に
どうしたんだ？
こっち来るなんて
んー電話でも
良かったん
だけどね
兄さんさ
今
付き合ってる人
いるの？

『鈍色ムジカ3』(2016年1月発売予定)へ続く

次のページからは
鈍色ムジカ番外編です！

2人の理想の休日を
お楽しみください！

「番外編」
理想の休日
…よし！
？何が「よし」なの？佐藤くん
ルパーステーション
え？
あ――
いや実は…

――なぁユキ
ユキの「理想の休日」ってどんな感じ？
え？
それは…
拓真とゆっくり過ごす事――…
はっ
いつもこんな過ごし方だからもしかして拓真はつまらなくて
あ――…
拓真はアウトドア派だし……
そうだなたまには外に出たいな
お！
ユキは海派？山派？
え…えっと海…かな
泳ぎたい？潜りたい？
泳ぐ!?拓真は泳ぎたいのか!?
…いや…

俺は砂浜で海を見たり散歩する方がいいよ
急にどうしたんだろう?
散歩か…ふむ!
でも…
海か
ザザ…
ユキ――っ
そうだなぁ灯台の近くに行って海を眺めたり…
ほわ～ん
のんびり本を読んだり…楽しいだろうなあ
ユキは本読むの好きだもんな
はっ!!
ほわ～ん…
…っだめだ…!! また家にいたいみたいな事を言って…
そ…そうだな

えっと…
本を読みたいけど
ちょっとは
アクティブに遊びたい
気も…するな
!!
わかった！
色々教えてくれて
ありがとうな！
って事で
早速だけど
来週の土曜日
空けておけよ
え？
あうん
準備は
俺に
任せてくれ
さ？
作業に戻ろ。
？
ああ
結局
なんだったんだ
ろう？
でも
拓真も
嬉しそうだし
いいか

――約束の日――
……
……
す…っ
すごい雨だな！
ユキ
ザザ…
う…うん
それより…
拓真…
それって登山の格好じゃ…？
とは
聞けない…
拓真…
今日はもう
帰った方が
ちょっと
歩こうぜ！
!?
歩く!?

ザ――ッ
……
う…っ
海っていいな！
え!?
ラ…ラコん!?
そラコだな!?
ザザーッ
昔はこうやって
一緒に
歩いたよな
ああ
…そうだな
懐かしい…
ビュウ――!!
キッ
八八八…
…これもう
使えないな…
う…うん…
――…なぁユキ…

灯台…
行く？
…え…
本気か…!?
ボーゼン…
山の上じゃないか…
なんで
こんな雨の中…
心配するなよ
準備万端だ！
？
ほら
ユキの分！
!!
登山服!!
ノリノリか
相棒！
ノリノリ
なのか…！

足元
気をつけて！
滑るから
あ…ああ
これは…
なんなんだ…？
でも
拓真が楽しいなら
俺も楽しい…
…のか…？
拓真…
君は一体
どうしたんだ!?
着いたぞ!!
ほら
ユキ…っ
ぜーは
ぜーは
やったな…
ユキ…
ハハ…ハハハ
ハ…ハハハ
ああ拓真

ハ…ハハ…
ハハハ…
…
今日は
なんだったんだろう
はぁ
帰ってこれたから
良かったけど…
コンコン
ガチャ
疲れは
とれた？
う…
うん
…今度は
なんだ…!?
じゃあ
次行ってみよう!!
ユキ

ハッピー
バースデー!!
え…あ…!
今日って俺の…
やっぱ
忘れてたかー!
ユキらしいけどさ
恋人と初めて過ごす
誕生日って話したら
同僚の子が色々
アドバイスくれてさ
メモ
メモ…
まずは
リサーチ
それとなく…
うんうん
じゃあ
今日は全部
俺の為の――…
なんか失敗
しちゃったけど…
ユキ…楽しかった…?

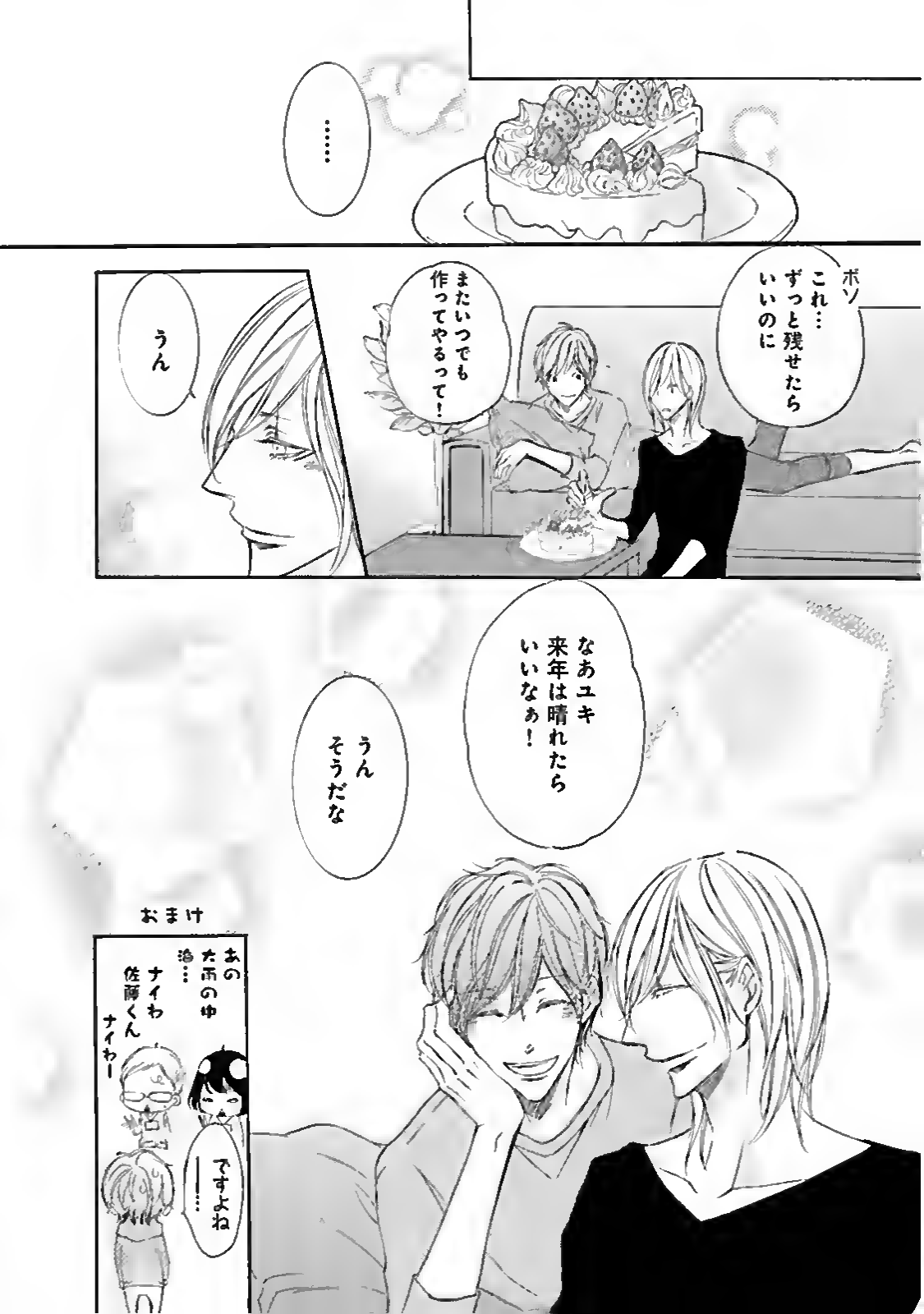
本当!?
良かった!!
――拓真…
…うん
すごく
楽しかった
ありがとう
手作り
なのか
すごいな
まぁね！
――…
こんな風に誕生日を
祝ってもらった事
ないから嬉しい
あ！
ちゃんとした
プレゼントは一緒に
買いに行こう…
いいよ
いらない

拓真がいればいい
これ以上何か望んだらバチが当たりそうだ
ユキ…
ドクン…
当たんないよ…もうっ！
ギュう…っ
拓…
ちゅ…っ
あ…！

ユキの唇甘い
ペロ
ちょ…っコラ…
拓真っもう…っ
なーに
犬みたいだくすぐったい
ペロ
フフ
本当に望んでもいいんだろうか?
拓真の口の中も甘い…
だろ
うん
ん…
あ
中…

ユキ…
この体勢…
違うとこ
当たる
ここ？
ズッ
気持ちいいの？
ん…
〜〜っ!!
ギッ
あ
あっ
ギッ
あっ
すべてが
はぁっ
愛じくて——
拓真…
すごい
やらしい顔してる
あ
あ

…っ
そ…
そんな…
ユキが俺の事
やらしくさせるんだ
…っっ!!
あ――…っ
トクン…
は…


……
ポソ
これ…
ずっと残せたら
いいのに
またいつでも
作ってやるって！
うん
なあユキ
来年は晴れたら
いいなぁ！
うん
そうだな
おまけ
あの
大雨の
池…
ですよね
――…
ナイわ
佐藤くん
ナイわー

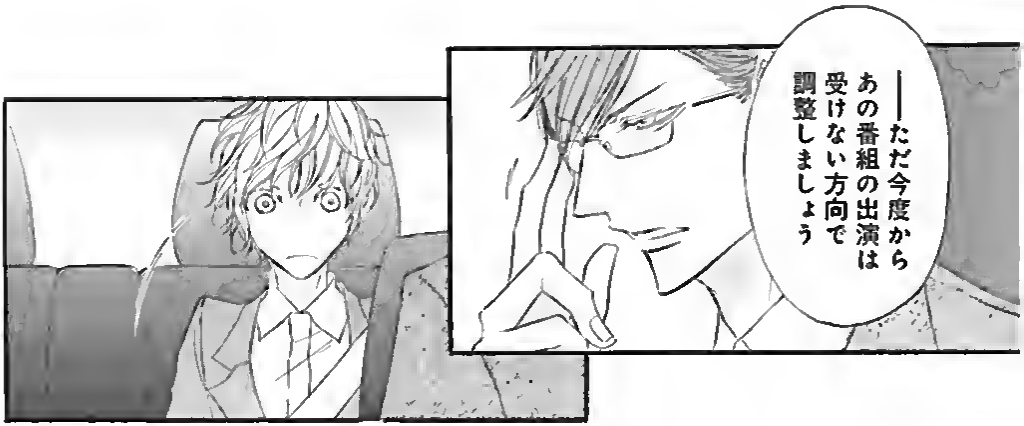
Musica
Scuro Grigio

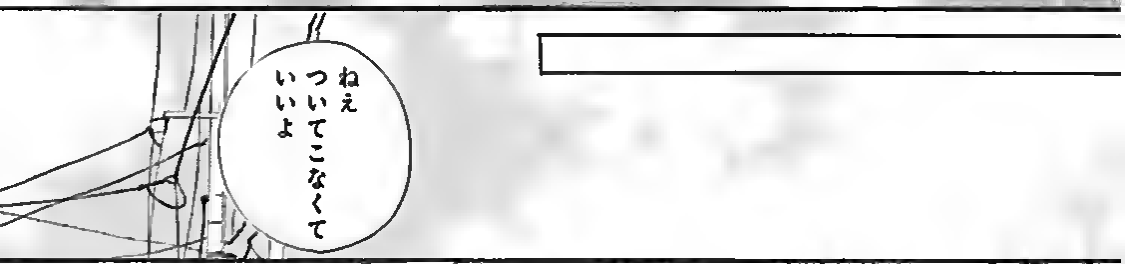
Musica
Scuro Grigio

ガ!!
カツユキいるかな?
ノエルさん?
フル
フル

追いかけっこは
ここまでです
あ…!
さあ
仕事に戻りますよ?
カツユキ
!!
キョロ
キョロ
?
仕事を抜け出して
逃走するなんて
大人のする事では
ありません
……
…したくない
仕事は
したくない

——はぁ…
ため息!!
貴方は映画の
プロモーションの為に
日本に来ているのですよ?
この男は
僕がイタリアで所属している
レコード会社のマネージャー
アルヴェルト=ドナード
厳しくて…
ちょっと感じの
悪い奴だ
……
わかってる
けど——…
最近の取材は
映画どころか
恋愛話を
させられて
恋人は?
付き合った
人数は?
⇨
作り笑い
挙げ句の果てに
音楽家より
俳優が
似合いますね♡
「プツン…」と
何かが切れた——
いいですか?
貴方一人の
問題ではないんです
二度とこんな事は
しないでください
——…
ゲッ…





先方の都合で
午後の仕事が
なくなったから

今日こそリベンジ！
カツユキいるかな…？
カチャ
あっ
カツユ…
出かけるの久しぶりだな
そうだね
…!!
ひぇっ
隠れて（小声）
ガサッ
どこから回る？

声かけなくて良かったんですか？
二人とも嬉しそうだったし
――…前にデートする時間がないってカツユキが言ってた
だから邪魔したくない
――…
では ノエルさん 今日は私と遊びましょう
え!?
暇なんですよね？
って… なんで僕がドナードとデート!?
行きましょう
ええ～
ズル
スタ
シャンと歩く!!
ズル
スタ
スタ

カコーン
〜〜〜なんでこんなとこに!?
⇒一応変装
カコカコ
調べたところ日本の若者はよくプレイするそうですよ
倒れるコツ教えて
投げる時右手首をひとひねり…
仕方ないですね
わっ倒れた
カコ
どちらがいいです？のど渇いたでしょう
ねえ折角のオフなのに僕に付き合って世話して楽しいの？

新鮮で楽しいですよ？
ふーん…？ていうかそろそろ飽きてきた
じゃあ次は――…
本当巻っちゃうよ～カツユキもタクマもイチャイチャイチャイチャ～っ
お二人と仲が良いですね
はぁ…
カツユキだけ！
あとでちゃんと水飲ませないと…
タクマもいいオトコだからー
嫌いじゃないけどー
アノ好きだけどー
カツユキは本当にいい奴なんだ
ずっとずっと大好きなんだ――

だから
カツユキが
幸せになってくれて
嬉しい
タクマは
おまけ〜♡
次
どうする？
ねぇ
もう一杯
おかわりする
いや
もうそろそろ
やめた方が…
え〜
カラオケ
行こうぜ
カラオケ
僕らも
行こ〜っ!!
…はいはい

初めて来た!!
それ私が持ちましょうか?
バイオリンじゃないです
ばっ!!
ダメっ これは僕の友達だから
酔うとこうなるのか… 覚えておこう
…ん…?
バイオリンの音…?

音大生…
ですかね
確かにここなら
大きな音が
出せますし
練習には
いいですね
カチャ
ス〜〜〜ッ
えっ
ノエルさん!!
キャ!!
音が硬いよ
弓の返しも
遅いかも
ポジションの
移動もポイントを
押さえたら
もっと良くなる
こうかな?
そう
それでいい
カチャ
!?
でもね

何より
「楽しく」が
一番なんだよ？
ノエル君だー
写真
撮ろーっ

ネットに…
今は
プライベートな
時間なので
控えてください
皆
変いてたねー
ケタ
ケタ
ケタ
ケタ
私も
驚きましたよ
印鑑漫画
でしょ
プラン
プラン

貴方が
仕事以外でバイオリンを
弾く姿を見るのは
二度目です
二度目？
はい
昔…
公園で弾いて
いたでしょう
覚えてますか？
貴方はまだ
5歳位だったと
思いますが…
バラの咲いている
公園…恐らく
おばあ様と一緒に
――あ…
ただ弾くのが
楽しくて
楽しくて――
ドナードも
あそこにいたの？
ええ
あの辺りに
短い間
住んでいたので

小さな体で
バイオリンを
弾き鳴らす
皆の心を
一瞬でさらって
魔法にでもかかったかと
思いましたよ
…フフ!!
何が
おかしいん
です?
だって
ドナードが
魔法なんて
言うんだもん
ガラじゃない
ケタケタ
貴方が
メディアに注目される
ようになって
すぐわかりました
変わらず
華があって
どこか
ツンとしていて
……

とてもかわいらしくて
目が離せないんだ
そういえば…
弾き終わった時
いつまでも
拍手をしていた
男の子がいた…
メガネを
かけて――…
あれって――…
貴方がうちに
所属すると知った時
あらゆる手を使って
担当になった
内緒ですよ？
――…っ
僕の事
嫌いじゃ
ないの？
いつも
呆れてる
じゃん
逃げ出した時は
呆れましたが…
理由は
わかります

それに
どちらかというと
大好きです
初めて会った時から
貴方のバイオリンも
貴方の事も
ドキッ
嫌われてると
思ってたのに…
大好き――…
ぼっ
!!!
何してるんです
危ないでしょう

……
また遊んでやってもいいよ？
ありがとうございます
ではもっと仕事を頑張って時間を作りましょう
えぇ～～～～
タクマが素直になれって言うから素直になったら仕事増やされた…どうしてくれるの？
プリ
プリ
はあ？
仲良し
END

初めまして 折笠(おりがさ)トモコと申します
この度は同人(どうじん)誌(し)銀色(ぎんいろ)ムジカ2巻(にかん)をおまにとって頂きありがとうございます!!
こんなに早く2巻を出していただけるなんて…
本当に有難いです!!!

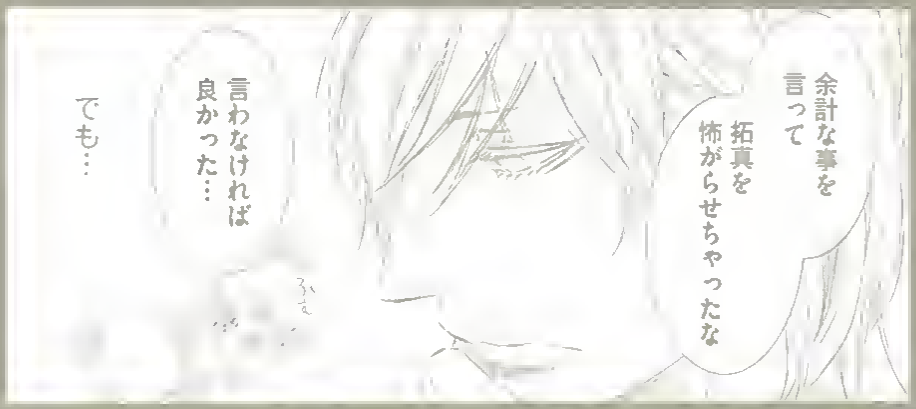
続編ではユキも髪を短くしたり見た目の変化もかえてみました!
番外編ではユキの誕生日(2月16日)話が出ていますが これは誕生日占いを見ながらかなり本気で決めました☆
拓真は10月4日生まれなのですよ♡

2月16日
思慮深く内向的
人前ではおだやかな表情を浮かべています… など
10月4日
バイタリティー旺盛
人の悲しみを理解する優しい気持ちの持ち主… など

本当にたくさんの方に支えていただきながらこうして銀色ムジカの続編を描き続けつつコミックスにまとめていただく事ができました。
もうどこにも足を向けて寝れません…!!!
本当にありがとうございます!!!(全然だらけです)
よろしければこれからもユキと拓真にお付き合いいただければ嬉しいです!!
ノエルとドナードもよろしくお願いします♥

ツイッター @tokorokemeko
(下絵や原稿などもアップしてます)
ブログ kemelob.blog106.fc2.com/

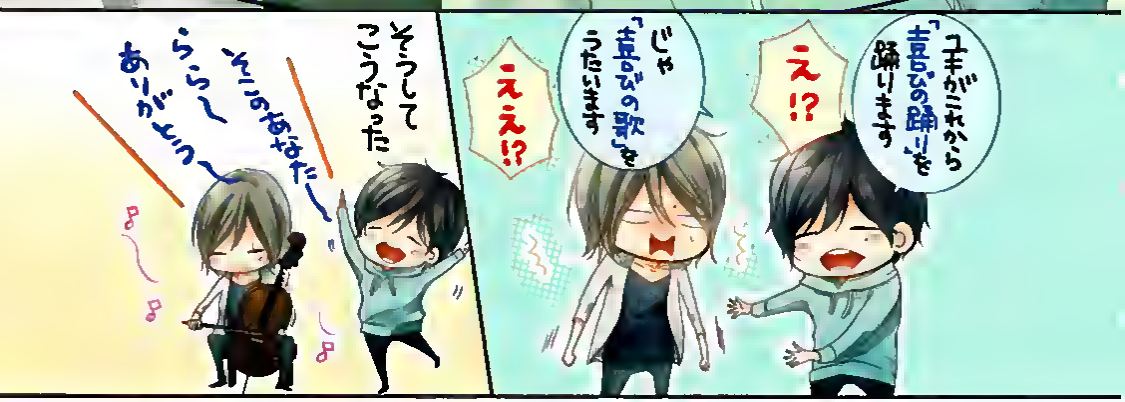
ユキが昔
心霊体質だった
なんてなー
ユキは…
今は
見えないよ
ああ言ってたけど…
って言うか
昔
ユキが俺をよく
見てたのって…
後ろに
何かいたから!?
え？あ…
いや
それは拓真に
恋…
ちょ…っ
聞いて
拓真
ヘルパーは
混乱している!!


余計な事を言って
拓真を怖がらせちゃったな
言わなければ良かった…
でも…

TV鑑賞中
ぺと。
読書中
ぺと。

俺的にはかなり嬉しい展開だ
ごめん拓真
チェリストは板ばさみにあっている!!

『銀色ムジカ』
お買い上げくださりありがとうございます！



アンケートにご協力ください

今後のよりよい作品づくりのために
本書に関するアンケートの
ご回答をお願いいたします。

アンケートページへは二次元コードよりアクセスしてください。

※二次元コードが読みとれない場合は、
下記のURLを直接入力してください。

http://mfe.jp/fje/

お答えいただきました方全員に、ここでしか手に入らない
オリジナルTwitterアイコンをプレゼントいたします。

先生への応援メッセージや
作品のご感想も
お待ちしています！

フルール編集部公式ゆるキャラ「ふるー」

※一部対応していない端末もございます。
※Twitterアイコンは、フルール編集部公式ゆるキャラ「ふるー」や本書のここでしか手に入らないオリジナルのものになります。
※サイトにアクセスする際や、登録・メール送信料時にかかる通信費はお客様のご負担となります。

【フルールコミックス ラインナップ】

2月刊

包帯チェリスト
×幼なじみの介護士

『鈍色ムジカ』
所ケメコ

ゲイのフォトグラファー
×写真館の若き館主

『フォーカス』
西のり子

3月刊

オカン系男子
×口の悪いマイペース美人

『おはようと
おやすみとそのあとに』
波真田かもめ

ゆるふわデザイナー
×強気な幼稚園の先生

『鈴付きネコは
にゃおと鳴く?』
ナナイタカ

【毎月17日頃発売】発行：株式会社KADOKAWA

【フルールコミックス ラインナップ】

4月刊

ノンケの大御所作家×ゲイの若手編集者

『けむにまかれて』
市ヶ谷茅

5月刊

青春ケンカップルの同居生活第2弾

『おはようとおやすみとそのあとに2』
波真田かもめ

6月刊

美麗でエロティックな大人気シリーズ第2弾！

『鈍色ムジカ2』
所ケメコ

【毎月17日頃発売】発行：株式会社KADOKAWA

フルールコミックス
鈍色ムジカ 2

著者 所ケメコ

©Kemeko Tokoro 2015

2015年6月30日　発行

本電子書籍は下記にもとづいて制作しました
フルールコミックス
『鈍色ムジカ 2』
2015年6月17日初版発行

発行者　青柳昌行
発　行　株式会社KADOKAWA
http://www.kadokawa.co.jp/

〒102-8177　東京都千代田区富士見2-13-3
0570-002-001（カスタマーサポート）
年末年始を除く平日10:00～18:00まで

装丁・川谷康久+久保田紗代（川谷デザイン）

本作品の全部または一部を無断で複製、転載、配信、送信したり、
ホームページ上に転載することを禁止します。
また、本作品の内容を無断で改変、改ざん等を行うことも禁止します。
本作品購入時にご承諾いただいた規約により、有償・無償にかかわらず
本作品を第三者に譲渡することはできません。
本作品を示すサムネイルなどのイメージ画像は、再ダウンロード時に
予告なく変更される場合があります。
ご覧になるリーディングシステムにより、表示の都が認められることがあります。